

WPA 公認 第37回日本パラ陸上競技選手権大会 開催要項

WPA 公認 第31回日本ID陸上競技選手権大会 開催要項

- 1 主催： 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
- 2 後援： 石川県 金沢市 石川県教育委員会 金沢市教育委員会 石川県障害者スポーツ協会
石川県特別支援学校長会 石川県小中学校長会 金沢文化スポーツコミッション
- 3 主管： 一般財団法人石川陸上競技協会
- 4 協賛
- オフィシャルトップパートナー
明治ホールディングス株式会社
 - オフィシャルウェアパートナー
株式会社アシックス
 - オフィシャルパートナー
三井住友海上あいおい生命保険株式会社 株式会社セレスポ 株式会社城山
中央自動車工業株式会社 みずほリース株式会社 積水化学工業株式会社 ※順不同
 - オフィシャルスポンサー
日本航空株式会社 マット株式会社 伊藤超短波株式会社 株式会社オージーケーカブト
株式会社モリサワ 株式会社グロップサンセリテ ※順不同
 - オフィシャルサポーター
株式会社グロリアアツアーズ 一般社団法人カンパラプレス 長谷川体育施設株式会社
松垣薬品工業株式会社株式会社 株式会社 AOKI 環境ステーション株式会社 株式会社 ARTIC
- 5 協力 石川県パラスポーツ指導者協議会 公益社団法人石川県理学療法士会 金沢伏見ライオンズクラブ
株式会社パソナ 金沢リハビリテーションアカデミー 国際医療福祉専門学校七尾校
- 6 期日 第1日目：2026年6月13日(土)：9時競技開始予定（17時終了予定）
第2日目： 14日(日)：9時競技開始予定（16時終了予定）
※6月12日(金)の受付並びに公式練習等の詳細については、後日HPにて告知する。
- 7 会場 石川県西部緑地公園陸上競技場 石川県金沢市袋畠町南 136
- 8 実施種目 別紙「実施種目一覧表」による

日本パラ選手権	トラック	13 日(土)100m(視覚障がい、上下肢機能障がい、脳原性まひ【フレームランニングを含む])/400m/ ※1500m(注意③)
		14 日(日)100m(義足使用、聴覚障がい、車いす)200m/800m/5000m/4×100mユニバーサルリレー
	フィールド	13 日(土)走幅跳(義足使用、聴覚障がい)/走高跳/砲丸投(立位)/円盤投(立位・座位)/やり投(座位)/こん棒投
		14 日(日)走幅跳(視覚障がい、上下肢機能障がい、脳原性まひ)/砲丸投(座位)/やり投(立位)
ID 選手権 知的障がいクラス	トラック	13 日(土)100m/400m/1500m/10000m(男子)/4×100mR
		14 日(日)200m/400mH/800m/5000m/4×400mR
	フィールド	13 日(土)走高跳/三段跳/砲丸投/円盤投
		14 日(日)走幅跳/やり投
ID 選手権 ダウン症クラス	トラック	13 日(土)100m/400m
		14 日(日)200m
	フィールド	13 日(土)砲丸投
		14 日(日)走幅跳/やり投
石川県パラ 競技者	トラック	13 日(土) 1500m 14 日(日)100m 4×100mR

【注意：日本パラ選手権・日本 ID 選手権】

- ① トラック種目ではエントリー数により予選、準決勝を実施する。
- ② トラック種目とフィールド種目で重複出場する場合は、競技時間が重なる場合もある。
- ③ 1500m で予選がある場合は競技会1日目の 13 日(土)に実施する。

9 参加者及び出場資格（※本競技会に出場する競技者は、次の全ての条件を満たす者とする）

【日本パラ選手権・日本ID選手権】

アンチ・ドーピング教育受講者で、以下のいずれかの修了証を取得していること

- ・2025年1月1日以降の「ADEL」修了証を有していること。
- ・2025年4月1日以降の「eラーニング」修了証

2026年日本パラ陸上競技連盟登録者

上記以外で、主催者(JPA)が認めたIPC登録を保持する国内競技者。

【日本パラ選手権】

(1)大会当日までに有効な競技クラスを有している者で以下のいずれかに該当する者。

- ・Confirm及びreviewの競技者の参加が可能。Newの競技者は参加できない。
- ・大会前日までにクラス分けを受けていない競技者は、参加できない。

(2)参加標準記録は設定しない。ただし、エントリーのために公認記録を有すること。

(3)エントリー記録は以下を対象とする。期間は2025年4月1日からエントリー締切日までとする。

※エントリー記録を明確にするため、記録証明書類(競技会名、実施日、競技会コードが確認できる記録証明書、競技会HPリザルト、URL等)を添付すること。

- ①当連盟が主催、共催、後援する競技会又は記録会
- ②WPA公認競技会、エンドース競技会

※国外大会での記録はWPA公認である大会に限るため、エントリー時に注意すること。

- ③日本陸連公認競技会、都道府県陸上競技協会主催競技会
(日本陸連HP大会情報地域別情報にリストされ競技会コードがあるもの)

※なお、全国障害者スポーツ大会および都道府県予選会での記録については対象としない。

※ユニバーサルリレーについては、JPA強化委員会が指定するメンバー構成で競技を実施する。

【ID選手権・知的障がいクラス】

(1)厚生事務次官通知(昭和48年9月27日厚生省発児第156号)による療育手帳の交付を受けた者
または、公的判定機関でIQ75以下の判定を受けた者

(2)三段跳・投てき種目以外はターゲットナンバーを設定する。どの種目もエントリーのために、記録を有すること。

(3)選手権出場人数を設定する。エントリー記録上位より以下の表に記す人数に選手権対象者として権利を付与し、予選および決勝を行う。

男子							
100m	200m	400m	400mH	800m	1500m	5000m	10000m
24	24	24	8	24	30	19	27
女子							
100m	200m	400m	800m	1500m	5000m		
24	24	24	24	30	19		

(4)エントリー記録は以下を対象とする。期間は2025年4月1日からエントリー締切日までとする。

※エントリー記録を明確にするため、記録証明書類(競技会名、実施日、競技会コードが確認できる記録証明書、競技会HPリザルト、URL等)を添付すること。

- ①当連盟が主催、共催、後援する競技会又は記録会
 - ②WPA公認競技会、エンドース競技会
- ※国外大会での記録はWPA公認である大会に限るため、エントリー時に注意すること。
- ③日本陸連公認競技会、都道府県陸上競技協会主催競技会
(日本陸連HP大会情報地域別情報にリストされ競技会コードがあるもの)

※なお、全国障害者スポーツ大会および都道府県予選会での記録については対象としない。

(5)5000m、10000mには制限タイムを設ける。(5000m男子:20分、女子:26分、10000m:40分)

ラスト1周において制限タイムを超えた場合には、競走の途中であっても審判により中断することがある。記録は途中棄権とするので、エントリーする競技者は、十分理解してエントリーすること。

(6)リレー種目については、参加標準記録を設定しない。また、個人種目でエントリーしていない競技者をメンバーに入れることを可とする。エントリー記録には、チーム記録もしくは目安の記録を記入すること。尚エントリー数は各

チームの制限はなしとする。

- (7)100m、200m、400m はスターティングブロックを使用するので最低限の取り扱いができることが望ましい。
(一人での設置が困難な場合は、リクエスト申請用紙を提出すること)

【日本 ID 選手権 ダウン症クラス】

- (1)参加標準記録は設定しない。ただし、エントリーのために、記録を有すること。
(2)トラック競技の出場者が8名を超える場合はタイムレース決勝とする。
(3)エントリー記録は以下を対象とする。期間は 2025 年4月 1 日からエントリー締切日までとする。

※エントリー記録を明確にするため、記録証明書類(競技会名、実施日、競技会コードが確認できる記録証明書、競技会HPリザルト、URL 等)を添付すること。

①当連盟が主催、共催、後援する競技会又は記録会

②WPA 公認競技会、エンドース競技会

※国外大会での記録は WPA 公認である大会に限るため、エントリー時に注意すること。

③日本陸連公認競技会、都道府県陸上競技協会主催競技会

(日本陸連HP大会情報地域別情報にリストされ競技会コードがあるもの)

※なお、全国障害者スポーツ大会および都道府県予選会での記録については対象としない。

- (4)100m、200m、400m はスターティングブロックを使用するので最低限の扱いができることが望ましい。
(一人での設置が困難な場合はリクエスト申請用紙を提出すること)
(5)投てき種目については、十分な練習を積んだ上でエントリーすることが望ましい。

【石川県パラ競技者】

- (1) 2026 年度日本パラ陸上競技連盟未登録者で、石川県在住、在学、在勤している中学1年生以上の障がい者を有する者。
(2)オープン種目として実施する。
(3)参加標準記録は設定しない。
(4)名前の後に該当する障がいの番号を記入すること⇒該当する障がいを選択すること。
①:知的障がい ②:視覚障がい ③:聴覚障がい ④:脳原性まひ ⑤:その他
(5)エントリー記録は必要ないが、公認・非公認を問わず過去に 100mの記録を有する者は記載すること。ただし、記録証明書類の添付は不要とする。
(6)申し込みの際、競技において配慮することがあれば記載すること。
(7)スターティングブロックの使用については任意とするため、現地で使用するか否かを伝えること。
(一人での設置が困難な場合は、リクエスト申請用紙を提出すること)
(8)健康上の配慮が十分になされ、大会出場できる健康状態であること。
※なお、視覚障がい競技者でガイドランナーが必要な競技者は、ガイドランナーをつけて参加することができる。ガイドランナーの手配は各選手が行うこと。

10 競技規則

- ・競技会開催時における最新の World Para Athletics(WPA)競技規則並びに本競技会申し合わせ事項により実施する。
- ・ユニフォームのロゴをはじめ広告商標については、WA または WPA の広告規程のいずれかに合致していれば可とする。
- ・靴底の厚さが規定を超えるシューズでの出場は認められない。
(トラック種目もフィールド種目も靴底の厚さは 20 mm以内)
※WAのシューズリストのリンク <https://certcheck.worldathletics.org/>
※競技規則及び規程のリンク <https://para-ath.org/sports/basic-knowledge#rule>

11 申し込み方法

- (1)申し込み期間
2026 年4月 18日(土)~5 月 4 日(月)23時59分 必着
- (2)エントリー種目制限
一人2種目まで申し込むことができる。ただしリレーは除く。

(3)申し込み先

大会名	申し込み方法
日本パラ選手権	エントリーフォーム: https://www.jaaf.net/para/2026/37np/test/entry_test.html
日本 ID 選手権	
【石川県パラ競技者】	・大会のページにあるエクセルファイル(石川県パラ競技者)をダウンロードのうえ必要事項を入力し、下記メールアドレスに送信すること 申込専用メールアドレス :石川県担当者 細川 i-sho-spo2@po4.nsk.ne.jp

※T11・F11 クラスの競技者は、必ずガイドランナー、アシスタント(コーラー、エスコート)の氏名を申込書に明記すること。T12・F12 クラスの競技者は、必要に応じて明記すること。

なお、ガイドランナー等は、各自で確保すること。

(4)誓約書について

必ず誓約書の内容を確認上、申し込むこと。申し込み完了をもって誓約書に同意したものとみなす。

(5)参加決定通知の送付はおこなわない。申し込み中に不備があった場合、個別に連絡がされる。エントリー一覧や当日の受付方法などは、JPA ホームページに随時掲載されるスタートリスト、競技日程、競技注意事項などの情報で確認すること。

12 参加料

日本パラ選手権・日本ID選手権	1 種目 3,000 円
日本ID選手権 リレー種目	1 チーム 3,000 円
石川県パラ競技者	1 種目1,000 円

(1)日本パラ選手権の参加料は、5月4日23時59分までに納入すること。以降の納入は申し込みを認めない。

(2)日本 ID 選手権出場者は、ターゲットナンバー決定をホームページ上で公表する。決定後、定められた期間内に納入すること。

(3)下記送金先へ【パラまたは ID+競技者名】で振り込むこと。それ以外は認めない。

石川県競技者は【イシカワ+競技者名】で振り込むこと。それ以外は認めない。

(4)チーム(団体)で一括して振り込む場合は、【パラまたは ID +団体略称名】で振り込むこと。それ以外は認めない。

振り込み後、エントリー競技者名と出場種目を大会事務局宛 entry@para-ath.org にメールで連絡すること。

(5)納入された参加料は、主催者の責による事由で競技会を中止した以外、原則返金しない。

(6)参加料は下記振込先へ振り込むこと。

株式会社ゆうちょ銀行 口座名義: シャ)ニホンパラリクジョウキョウギレンメイ ①郵便局から郵便局へ振り込む場合 :[記号]14080 [口座番号]55778591 ②郵便局以外の金融機関から振り込む場合 :[店名] 四〇八(読み ヨンゼロハチ) [店番] 408 [貯金種目] 普通預金 [口座番号] 5577859

13 表彰

・JPA 登録者の男女別種目別の世界記録、アジア記録、日本記録樹立者は表彰式を行う。

・希望者には記録証を1部 500 円で発行するので、競技者受付で申し込み、受け取ること。受け取りがない場合、後日の郵送は行わない。

14 欠場

・欠場する場合は、所定の期日までに必ず欠場届を提出すること。届け出なく欠場した者は、本連盟の主催・主管する競技会に出場を認めない処置を講ずることがある。

・競技会 2 日前(6 月 11 日(木))までの欠場届は事務局へメールで提出すること。

・競技会前日(6 月 12 日(金))以降の欠場届は、TIC もしくは事務局へメールで提出すること。

15 クラス分け【日本パラ選手権】

本競技会では肢体障がい国内クラス分けを実施する。国内クラス分けステイタス Review や FRD2026 以前を割り当てられている競技者で本連盟クラス分け委員会から申し込み締め切り後、個別に指示された競技者は、本大会での国内クラス分けを受けなくてはならない。実施日、会場は以下のとおりとする。

<肢体障がい> 会場:石川県西部緑地公園陸上競技場内トレーニング室

6 月 12 日(金) 9:00(開始予定): 身体機能評価・技術評価

6月13日(土)~14日(日) 競技観察

国内クラス分けの実施方法ならびに準備物等については、JPA ホームページのクラス分け委員会のページにて十分確認すること。「JPA クラス分け診断書」、「クラス分け自己申告書」は、JPA ホームページ内のクラス分け委員会のページからダウンロード可能。(https://para-ath.org/committee/committee3/20191202-001-73)

国内クラス分け実施時間については、申込締切後 2 週間以内に該当競技者に対し、クラス分け委員会より個別に通知する。クラス分けに関する問い合わせについては、下記までメールをすること。

JPA クラス分け委員会 : jpa-classification@para-ath.org

16 アンチ・ドーピング

- (1)本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会であるためドーピング検査を実施する。
- (2)本競技会参加者(18 歳未満の競技者含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
- (3)本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、競技者受付時に確認するため、親権者の署名した同意書を大会に必ず持参し、大会中は携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html)からダウンロードできる。18 歳未満の競技者は、ドーピング検査の対象となった際には、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査終了後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送で提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。
- (4)本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (5)競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後、2 時間の安静が必要となるので留意すること。
- (6)日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(http://www.playtruejapan.org)にて確認すること。
- (7)本競技会は、アンチ・ドーピングに関する教育ブースおよび対面による相談窓口を設ける。現在使用している内服薬やサプリメントについて少しでも不安があるときは、相談窓口で相談を受けること。もしくは、予め日本パラ陸上競技連盟ホームページの問い合わせ窓口(https://para-ath.org/contact)を通じて相談すること。
アンチ・ドーピング教育ブースおよび相談窓口開催時間
●6月12日(金)13:00~16:30 ●6月13日(土)、14日(日) 8:00~競技終了1時間前

17 個人情報の取り扱い

- (1)主催者は、個人情報の保護に関する法令及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。なお、取得した個人情報は、競技会出場の資格審査、競技会プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページ及び公式フェイスブック、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に使用する。
- (2)競技会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者が承認した第三者が競技会運営及び宣伝等の目的で、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- (3)本連盟によって撮影された映像が、中継、録画放送及びインターネットによって配信される場合がある。
- (4)競技会の映像・写真・個人記録等は、主催者もしくは主催者が承認した第三者が、研究・調査および学術論文・学会等での発表を目的として利用し、関連法令および倫理指針を遵守の上、個人が特定されない形で公表すること、ならびに当該目的の範囲内で国内外の研究機関等に提供される場合がある。
- (5)その他、主催団体及び主催者の許諾を受けた企業が撮影等によって撮影された写真等が販売される場合がある。

18 傷害保険への加入について

主催者において、傷害保険に一括加入する。競技会では応急処置しかできないので、参加に当たっては医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全に十分留意すること。

19 その他

(1)本競技会は、World Para Athletics 公認大会として実施する。

(2)IPC ライセンス登録及び国際クラス分けが終了しステイタスがCまたはRの競技者は、そのクラスで行った競技の記録がWPA ランキングの対象となる。なおWPA 世界記録/アジア記録の対象となるのは国際クラス分けステイタスがCまたはR-2027以降の競技者のみである。

(3)競技用具の送付先

〒920-0361 石川県金沢市袋畠町南 136 石川県西部緑地公園陸上競技場 気付

日本パラ・日本 ID 陸上競技選手権大会出場 ○○○○(参加者氏名)宛

※送付について、**到着日を 6月12日(金)と指定し、13:00-17:00 の間に必着で手配すること、「日本パラ・日本 ID 陸上競技選手権大会出場」と参加者名の明記を忘れないこと**

※事前に送付する予定の競技者はエントリー時に送付予定数を申告すること。

※返送方法は競技注意事項に記載する。

(4)ストレージの設置

・6月12日 13:00～ 6月14日 17:00まで メイン競技場雨天練習場内 に設置する。

・事前に送付された競技用具等はストレージにて保管する。

・送付した競技用具は、各自で取りに来ること。なお、故障・破損等については一切責任を負わない。

・未到着の荷物確認等は、各自が依頼した宅配業者と連絡を取ること

・その他、ストレージにて競技用具の保管を希望する者はストレージ受付に申し出ること。

(5)参加競技者の受付は下記のとおりとする。

6月12日(金) 13:00～16:30

6月13日(土)、14日(日) 8:00～

(6)練習及びウォームアップの時間は下記のとおりとする。

6月12日(金) 13:00～16:30

6月13日(土)、14日(日) 8:00～ 最終競技の招集完了時刻まで

※種目ごとの利用の可否や利用できる場所についての詳細は競技注意事項に掲載する。

(7)競技用具の返送については、後日競技注意事項に掲載するので確認すること。

20 諸熱対策について

本競技会は、競技者・観客・競技役員等の安全を考慮し、雷・地震・台風・荒天や猛暑(暑さ指数(WBGT)が31度以上)等の場合は、競技会を中断又は中止することがある。また、環境省のサイトに掲載されるWBGTの予想値を確認し、競技中に日程を変更することもある。

21 感染症対策(新型コロナウイルス、インフルエンザなどを含む)について

本連盟主催、共催、後援競技会では、「新型コロナ(COVID-19)、インフルエンザなど感染症ガイドライン」に準拠し競技会運営を実施する。自己予防策(手洗い、マスクの着用など)を行うことを推奨する。全国緊急事態宣言(都道府県単位の緊急事態宣言を含む)が発出された場合は、自治体、保健所とも連携して最適な判断を下す。

ガイダンス最新版は、本連盟ホームページに掲載しているので、大会参加者は必ず事前に目を通し感染症対策を徹底したうえで参加すること。また、今後、ガイダンスの更新により、大会要項を変更する可能性がある。

<https://para-ath.org/wp-content/uploads/2023/02/20231207c.pdf>

22 問合せ

本競技会についての問い合わせは、下記のとおりとする。

日本パラ陸上競技選手権大会事務局 日本パラ選手権・日本 ID 選手権担当宛て

E-mail entry@para-ath.org 欠場届提出

E-mail jpa-jimu@para-ath.org 欠場届以外の内容

23 その他 右記載 QR コードからエントリーフォームにアクセスが可能。
URL からのアクセスが難しい場合はこちらからエントリーすること。



スポーツ振興基金

独立行政法人日本スポーツ振興センター

この大会は独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興基金の助成を受けて開催しています。